

地域防災力を向上させましょう

平成30年7月豪雨災害時において、行政による初動の支援には限界があり、行政による支援が届かない中では自らを守る「自助」と地域で助け合う「共助」が必要であることが明らかになりました。高梁市では、この課題解決のために地域防災力向上の取り組みを進めています。

高梁市地域防災力向上の目標・行動計画の策定

「高梁市地域防災力向上の目標・行動計画」は、地域防災力向上のために、「市民(自助)」、「地域(共助)」、「市(公助)」の防災活動の現状と課題を整理し、それぞれの課題解決のための取り組みをまとめたものです。

「市民一人ひとりが自らの命を守る行動がとれる」ことを全体目標としており、市民、地域、市それぞれを実施主体とし、それぞれが具体的な取り組みを進め、目標を達成することを目指しています。

市は、市民、地域の具体的な取り組みに対する支援・連携を行っています。

※計画の内容について詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

高梁市防災マップ

市は、防災マップを作成し、市民の皆さんへ配布しています。

防災マップは、災害から身を守るためにどう行動すれば良いかを考え整理するための「情報冊子」と、最新の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域などを掲載し、自宅などの災害リスクを把握するための「地図」に分かれています。

防災マップを確認・活用して、自らの命を守る行動がとれるようになりましょう。

※防災マップは4月に町内会を通して、各戸に配布しています。また、市ウェブサイトにも掲載しています。

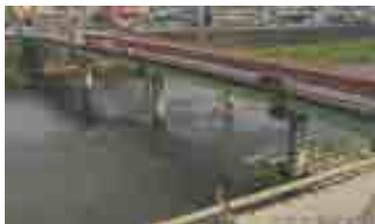


河川監視カメラを増設しました

成羽川上流の3つのダム(黒鳥ダム、田原ダム、新成羽川ダム)の放流状況などを映像と画像で確認できるようにするためのカメラを設置しました。映像と画像は、市ウェブサイトおよび吉備ケープテレビなどで配信しています。災害発生が危ぶまれるときの避難行動のための情報収集にお役立てください。

なお、4月からの河川監視カメラ放送は、112ch(高梁川の監視カメラ放送)と113ch(成羽川の監視カメラ放送)で見ることができます。

☎防災復興推進課 21・0246



用水路などへの転落に注意

農繁期となり、用水路付近での作業が増えると、用水路などへの転落事故が発生する危険性が高くなります。作業時には十分に注意してください。

注意が必要な場所

次のような場所では、誤って足を踏み外したり、水路の存在に気付かず転落したりする危険性があります。

- ① 用水路沿いの細い道
- ② 水路と道路が交差する場所
- ③ 街路灯などが少ない水路沿いの道 など

転落事故に遭わないために

- ① 自転車に乗るときは早めにライトを点灯しましょう
- ② 夕暮れや夜間に歩くときは手持ちライトを携帯しましょう
- ③ 携帯電話などを歩きながら操作するのは止めて、前を見て歩きましょう
- ④ 普段から危険な場所を確認して、外出するときはできるだけ安全な道を選びましょう

☎建設課 21・0232